

3-11 体育館（圏域：全市域）

3-11-1 施設再編の方針

対象施設
総合体育館「べっぷアリーナ」
施設再編の方針
<p>▶ 総合体育館「べっぷアリーナ」は、大規模大会が誘致可能な市のスポーツ活動の拠点施設であることから、適切な保全のもと、現状のまま維持・存続していきます。</p>

3-11-2 現状分析

① 施設の概要

総合体育館「べっぷアリーナ」は、旧別府球場跡地にスポーツ観光の拠点施設として設置されたもので、延床面積 20,736 m²、メインアリーナ・サブアリーナ・トレーニング室などがあります。

② ポートフォリオ分析結果

利用圏域が広域である別府市立総合体育館の品質状況については、築年数が 11.0 年で比較的新しい施設となっています。供給状況については、1 日あたり利用者数は 669.6 人/日と多くの市民が利用する施設となっています。

台帳番号	施設名称	占有面積 (m ²)	品質				平均偏差値 (ハード)
			築年数 (年)	偏差値	耐震対応率 (%)	偏差値	
533	別府市総合体育館「べっぷアリーナ」	20,736.0	11.0	61.5	100.0	55.3	58.4

供給				財務		平均偏差値 (ソフト)
利用率 (%)	偏差値	1日あたり利用者数 (人/日)	偏差値	利用者あたり市負担額 (千円・日/人)	偏差値	
76.8	-	669.6	-	69.7	-	

図 40 ポートフォリオ分析（体育館（広域））

③ 老朽化の状況

総合体育館「べっぷアリーナ」は平成 15 年度に建築されており、比較的新しい施設であるといえます。現状では特に大きな問題は発生していません。

④ 利用状況・コスト状況

(i) 年間利用者数・利用率

年間利用者数は、平成 26 年度実績で 197,476 人です。市内外から多くの利用があり、大会利用等でも利用がなされています。

また、利用率は 70% を超えており、良好な稼働状況と判断することができます。

(ii)運営コスト

別府市立総合体育館の利用者数は、年間 20 万人前後で推移しており、1 日当たり利用者数は 600 人を超えています。指定管理者（民間企業）が運営していますが、利用料金収入と自主事業収入が平成 26 年度で 5,500 万円ほどあり、税金負担割合は 6 割弱となっています。